

# 感染予防対策ガイドライン（改定版）

令和 3年 6月 21日  
府中市学童野球連盟

本ガイドラインは、府中市・新型コロナウイルス対策に伴う利用制限について、東京都軟式野球連盟感染防止対応策、J S B B感染予防対策ガイドラインをもとに作成しました。  
選手、応援者が安心安全にプレーおよび観戦できるよう本ガイドラインを厳守してください。

1. 試合会場の各面に消毒薬を用意し、ベンチ内に散布します。各チームは両ベンチの消毒が終わってからベンチに入ってください。
2. チーム責任者は、チーム内全員の体調管理を行い、遵守事項を徹底してください。
3. 出場チーム、応援の保護者・コーチ、審判員、大会役員は、府中市からの要請に基づき「体調管理チェック表」に記入してください。1か月間本部にて保管します。
4. 大会中に、発熱、咳、嘔吐、だるさなど、コロナ感染、熱中症発症とみられる症状の人が出た場合、チーム責任者、役員は当該者の名簿を作成し、本部へ報告ください。  
状況により大会を中止し、市へ報告する場合があります。
5. チーム関係者の対応
  - \* 試合当日、37.5度以上の発熱、咳、喉の痛みなど体調不良者の出場は認めません。
  - \* ベンチに入る全員（監督・コーチ・選手・保護者ほか）の体温を測定し、「体調管理チェック表」に記入し、試合開始30分前までに本部に提出してください。
  - \* 応援の保護者・コーチも「体調管理チェック表」に記入し、試合後速やかに本部に提出してください。
  - \* 試合会場、ベンチ内ではマスクを着用すること。大人が選手に指示する場合もマスクを外さないでください。（あごマスク禁止、メガホン1個使用可）  
但し、フィールドに出ている選手は不要とします。グラウンド外では選手もマスク着用。
  - \* ベンチ内では選手同士の間隔をあけること。試合に支障のない程度にベンチ外のフィールドの使用を認めます。
  - \* 試合前後の挨拶、整列はホーム上で行わず、ベンチ前で行なってください。
  - \* 攻守交代時の円陣（声かけ、エール）、ハイタッチ、大声えでの声援は禁止します。
  - \* 水分補給は十分に行い、手洗いは頻繁に行なってください。
  - \* 応援の保護者・コーチもマスクを着用し、応援はできる限り分散して拍手で応援してください。声を出しての応援、ベンチ以外での指示は禁止とします。
  - \* 控え審判が著しくルール違反と判断した場合、当該者は退場処分とし、後日当該チームに対し注意勧告や大会出場停止処分等の罰則を通告します。
6. 役員、審判員の対応
  - \* 審判員および役員は「体調管理チェック表」に記入します。審判員は試合毎に記入。
  - \* 会場では役員、審判員ともマスクの着用を原則とします。  
但し、フィールドに出た場合は審判員の自主判断とします。
  - \* 各面に消毒薬を準備します。チームがベンチ入りする前にベンチ内外（扉ノブ、ベンチ、前面の柵、ヘルメット棚など）を消毒してください。
  - \* 試合前に提出された「体調管理チェックシート」の確認を行い、体調不良者については大会会場から退出してもらうとともに、本部へ報告してください。
  - \* 選手、保護者、応援者が密にならないよう注意喚起を行ってください。